令和3年度第1回検討会のご指摘を踏まえ令和3年度成果目標を変更した事業

資料10

第1回検討会でのご指摘（抜粋）

○ アウトカム指標、アウトプット指標が現在示されているものでいいのかどうか検討してただき、特に「アクセス件数」がアウトプット指標となっているものはよく考えるべき。

令和3年度PDCA評価番号	令和2年度PDCA評価番号	令和2年度評価	事業名	修正前		修正後	担当課
25	29	B	職場におけるハラスメントへの総合的な対応等労働者健康管理啓発等経費	アウトプット指標	ポータルサイト「あかるい職場応援団」への1月あたりの平均アクセス件数を160,000件以上とする。	事業主向け説明会の開催回数100回以上実施する。	雇用環境・均等局雇用機会均等課ハラスメント防止対策室
				変更理由	本事業は、職場におけるハラスメント対策を強化した改正労働施策総合推進法等の改正内容の周知やハラスメント対策に係る事業主の取組を推進するものであるから、上記の通りアウトプット指標を改めたもの。		
23	27	A	メンタルヘルス対策等事業	アウトプット指標	メンタルヘルス・ポータルサイト「こころの耳」に対する、延べアクセス件数602.9万件以上とする。	新たなコンテンツの作成及び拡充、メール相談・電話相談・SNS相談への対応検討、評価等を行うため、精神科医、産業医の要件を満たす医師、保健師、社会保険労務士、カウンセラー等の職場のメンタルヘルス対策の専門家10名以上からなる委員会を年に3回以上開催する。	安全衛生部労働衛生課
				変更理由	御指摘を踏まえ検討した結果、本事業は、職場のメンタルヘルスに関する総合的な情報提供、メンタルヘルス不調等に関する相談対応を行うものであり、専門的な知見を有する有識者のご意見を踏まえて進めることが不可欠であるため、上記のとおりアウトプット指標を改めたもの。		
30	35	A	自動車運転者の労働時間等の改善のための環境整備等	アウトプット指標	①トラック運送業に関する荷主向けコンテンツによる周知 トラック運転者の労働時間短縮に向けた荷主間の協力による取組についての追加コンテンツを用いて、トラック運転者の労働時間改善のための具体的な手法・ノウハウ等について周知する。 ②1,000事業場、8,000人程度に対し、調査を実施する。	①トラック運転者の労働時間短縮に向けた荷主間の協力による取組についての追加コンテンツを5つ以上作成する。 ②1,000事業場、8,000人程度に対し、調査を実施する。	労働基準局労働条件政策課
				変更理由	アウトプットの達成度を確認するため、コンテンツの数量に指標を変更した。		
32	37	D	女性就業支援・母性健康管理等対策費	アウトプット指標	3　システム稼働99.9%	3　システムへの男女雇用機会均等法等調停の登録件数137件以上	雇用環境・均等局総務課システム係
				変更理由	事業の実効性について評価できる目標を設定することとし、迅速かつ適切な相談対応、紛争解決援助等という目的から、利活用できる情報の蓄積が必要であるため、調停の登録件数とした。		
				アウトカム指標	3　業務システム最適化実施前に比べて年間216.6人日以上の業務処理時間の削減を図る。	3　母性健康管理措置を含む男女雇用機会均等法に基づく調停開始から終了3か月以内の件数の割合80%以上	
				変更理由	アウトプット指標の変更に伴い変更し、迅速かつ適切な相談対応、紛争解決援助等という目的から、迅速な紛争解決等が必要であるため、調停の開始から終了までの期間3か月以内の件数の割合とした。		